

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(生命理工医療科学先端研究特論)(医歯理工学先端研究特論)

Zoomによるオンライン講義

受講希望者は12月9日(水)までに、下記の連絡先へお問い合わせください。

なお、本学の学生については出席確認のため、本講義を受ける際は
本学の機関登録をした Zoom ID とパスワードでログインするようお願いいたします。

記

1. 講師 鈴木 康弘 先生
東北大学 未来科学技術共同研究センター 助教
2. 演題 Vasohibin 研究のこれまでとこれから
3. 日時 2020年12月10日(木)18:00~20:00
4. 場所 Zoomによるオンライン講義
5. 要旨

Vasohibin(VASH)ファミリーは血管新生制御因子として単離・同定されたが、その生理作用は多岐にわたり、癌をはじめとする様々な病態に深く関わっている。VASHファミリーはVASH1とVASH2の二つの遺伝子から構成され、細胞内において small vasohibin binding protein(SVBP)とヘテロダイマーを形成して安定化し細胞外へ分泌される。最近、VASH-SVBP複合体が α チューブリンC末端のチロシン残基を特異的に切断する酵素(α チューブリン脱チロシン化酵素)として同定され、微小管の翻訳後修飾の一端を担うことが明らかとなった。最新のデータも含めて、VASH 研究の流れを紹介する予定です。

硬組織病態生化学分野 小林 美穂
(連絡先: 内藤 恵 mnaito.bch@tmd.ac.jp)